



ボランティアセンターだより

2021年4月 No. 146号



「ペットボトルのふた」回収終了のお知らせ

これまで南あわじ市社協では、気軽にできるボランティアの一環として「ペットボトルのふた」の回収をしてきました。しかし、近年の国内外のプラスチックを取り巻く環境の変化などにより、リサイクルとして換金することが難しくなりました。以上のことより、令和3年3月末を持ちまして「ペットボトルのふた」の回収を終了させていただきました。

これまで長年にわたり皆様からご支援、ご協力をいただきましたこと、深くお礼申し上げます。また、回収にあたり多大なるご協力をいただいた「淡路清掃(株)様」をはじめ、関わってくださった企業様・団体様にも合わせてお礼申し上げます。

なお、以下の物品は引き続きお預かりをしています。

- プルタブ ●ベルマーク ●古切手 ●食材
- 書き損じはがき ●プリペイドカード 他

今後とも、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



「べっちゃんい川柳」にご応募いただきありがとうございました

コロナ禍により明るいニュースが少ない中、心を和ませるようなクスッと笑える川柳（名付けて「べっちゃんい川柳」）の募集をお願いしたところ、たくさんの素敵なお川柳を応募してくださいました。ありがとうございました。その中から厳正なる選考の結果、会長賞、局長賞、みーあ賞を選ばせていただきました。みなさん、クスッと笑ってくださいね！

また、4月には「春よ来い来いなごみ川柳」を募集します。どうぞ振るってご応募ください♪



会長賞

※せちべん…背智弁。けちく…くちく。

せちべんは
コロナ禍盾に
ぎりをかき
(91オババ)

局長賞

会えぬ子に
リモートで送る
読み聞かせ
(みっちゃん)

みーあ賞

コロナなど
知らぬ鶯
ホーホケキョ
(SK)

べっちゃんい マスクをすれば 皆美人
(森崎良子さん)

記念日を 気づいてくれよ またダメか
(ノンちゃん)

べっちゃんい 賞味期限を 問わぬ腹
(冷蔵庫番)

べっちゃんい 五輪出来ると いう総理
(酔心)

ぼっちゃんい カロリーオフで べっちゃんい
(ふくろうさん)

今年度はコロナと共存しながらできるボランティア活動をみなさんと一緒に考えていきたいと思っています(^.^)お気軽にボランティアセンターにお声掛けくださいね〜♪



発行 南あわじ市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064
TEL: 44-3007 FAX: 44-3037
MAIL: info@minamiawaji-shakyo.or.jp



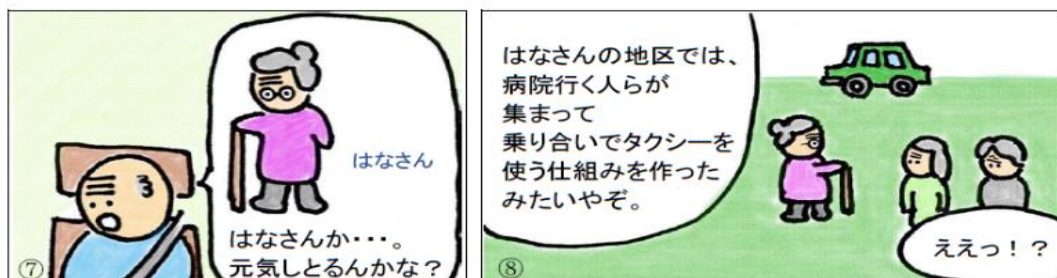
「地域づくり」ってなんだろう? -vol.1-

東日本大震災から今年で10年目を迎えました。激動ともいえる10年だったかと思ひます。この10年、世の中や心の中で色々な変化が現れました。他人からの干渉を拒んだり、個人情報という名で個と個の間に壁ができたり、今や地方でも「隣の人知らへんわ〜」という時代が訪れました。さらに、コロナというやっかいなもののせいで、集まることさえも難しくなってきました。だからこそ、その息苦しいような状況から、**誰かとつながっていたい**という強い思いが芽生えたのではないのでしょうか？

戦時中に隣組制度の良いところを作詞した「隣組」という歌があります。制度の可否は別として、古き良き昭和時代の歌詞です。戦後76年目を迎え、住み慣れた地域で暮らし続けるために今まさに**垣根越しのお付き合いの（ような）地域づくり**が必要とされています。



マンガで考える
地域づくり



地域づくりとは自分たちのまちのことを
みんなで考えて
みんなできつくていくことで
みんなが笑顔になること
です。